

2026.01

MUSEUM CALENDER



市立小樽美術館
otaru city museum of art



市立小樽文学館

日 月 火 水 木 金 土

					1	2	3
文 美 G							
	4	5	6	7	8	9	10
文 美 G							
	11	12	13	14	15	16	17
文 美 G							
	18	19	20	21	22	23	24
文 美 G							
	25	26	27	28	29	30	31
文 美 G							

①トーク
②ライブ

開館／開室

一部展示室のみ開館

展覧会名	内容	展覧会期	会場	観覧料・参加費	申込み/問合せ
特別展Ⅲ 海猫屋の時代	海猫屋店主・増山誠氏の所蔵品や秋野治郎氏の心意気博物館の家具調度品などにより往時の海猫屋の一端を再現するとともに、舞踏家・田仲ハル氏所蔵の公演ポスターなどを展示。	10月18日(土)→2026年1月18日(日)	美術館2階 企画展示室	一般 700円(560円) 高校生・市内在住70歳以上 350円(280円) ※()内は団体料金(20名以上)	美術館 0134-34-0035
次回特別展Ⅳ 小樽ではじめての大きな美術展～太地社展100年～	2026年は、小樽の同人展「太地社」が開かれて100年の年です。当館所蔵作品や資料から、太地社への反響、会員や出品者たちの作品などを紹介。	1月24日(土)→4月19日(日)	美術館2階 企画展示室	一般 700円(560円) 高校生・市内在住70歳以上 350円(280円) ※()内は団体料金(20名以上)	美術館 0134-34-0035
常設展 令和6年度新収蔵作品展/中村善策の秋と冬	令和6年度に寄贈を受けた6点の作品と中村善策のコレクションからいろどり豊かな秋と雪に閉ざされる冬の景色を描いた作品を展示。	10月18日(土)→2026年1月18日(日)	美術館1階 中村善策記念ホール	特別展に同じ	美術館 0134-34-0035
常設展 一原有徳のトランジション	一原有徳、國松登、須田三代治の交流と作品を紹介。	9月13日(土)→2026年3月1日(日)	美術館3階 一原有徳記念ホール	特別展に同じ	美術館 0134-34-0035
次回企画展 高木陽春写真展 続・みちノヒカリ～小樽に生きる人と風土を見つめて	フォトグラファー高木陽春氏による小樽の夏と冬、春に見いだされたさまざまな詩情や美を、中村善策の作品とともに展示。	1月24日(土)→3月22日(日)	美術館1階 中村善策記念ホール	特別展に同じ	美術館 0134-34-0035
★特別展Ⅲ 関連事業 ①アーティストトーク「光と闇の舞踏 写真家・志佐公道の視点」 ②ミニライブ「留美ととりふね」	①講師:志佐公道氏(写真家) ②出演:留美氏(ギター伴奏)、とりふね氏(うた)	1月18日(日) ①14:00～14:45 ②15:00～15:40	①②2階企画展示室	特別展に同じ 定員:30名(要予約)	美術館 0134-34-0035

展覧会名	内容	展覧会期	会場	入館料・参加費	申込み/問合せ
企画展 生誕130年坂西志保展～小樽から世界へ、民主主義を伝えた知の架け橋	小樽出身の国際的な学者・評論家の坂西志保。坂西の人生と業績について著書を中心に展示します。	12月13日(土)→2026年3月22日(日)	文学館展示室	一般 300円(240円) 高校生・市内在住70歳以上 150円(120円) ※()内は団体料金(20名以上)	文学館 0134-32-2388
無料展示 雪明りの路ミニ展示「伊藤整と坂西志保」	塩谷に縁の深い小説家・伊藤整と評論家・坂西志保の戦後の交流を紹介します。	1月17日(土)→2月23日(月・祝)	文学館 無料展示コーナー	無料	文学館 0134-32-2388
無料展示 札幌東商業高校イラスト詩展	札幌東商業高校3年生が制作した「イラスト詩」をスライド上映します。	1月20日(火)→3月22日(日)	文学館 カフェコーナー	無料	文学館 0134-32-2388

市民ギャラリー・多目的ギャラリー

展覧会名	展示内容	展覧会期	会場	観覧料	申込み/問合せ
小樽市小中学校書写展	書道	1月7日(水)→1月9日(金)	1、2、多目的	無料	
おたる鏡色アート写真展	写真ほか	1月16日(金)→1月18日(日)	1、2、多目的	無料	
令和7年度小樽市小中学校図工・美術展	絵画、工作、その他	1月21日(水)→1月25日(日)	1、2、多目的	無料	
第25回小樽市中学校アートフェスタ	絵画、工作、その他	1月30日(金)→2月1日(日)	1、2、多目的	無料	